



森と海の自然科 活動報告書

関西ゲートウェイ見学&大阪の物流の歴史

B グループ・金戸千鶴子

1. 実施日 2024年12月5日(木)
2. 行程 JR総持寺駅・改札口9時25分 → 関西ゲートウェイ見学(10:00~11:20) → JR茨木駅
3. 再集合 JR大阪駅5階「時空の広場」午後1時20分 → 大阪駅周辺散策
4. 解散 北新地 午後3時45分
5. 参加者 26名

関西ゲートウェイ見学(10:00~11:20)

知識豊富なアテンダントの案内で、3つのゾーンでヤマトの「はこぶ」を見学した。宅急便を始めとした物流のしくみを学び、先端技術を駆使した大規模な物流システムに目を眩るとともに今後の物流業者はどこまで発展していくのか思い廻らせた。最後にオリジナルグッズをいただき、大喜び。



大阪の物流の歴史散策～梅田界限からみる大阪の物流～

「サークルすばる」代表の福島祥隆様の案内で、近世から現代にかけての大阪の物流を学んだ。大阪は古来より主要な交通手段や物資輸送は、淀川・大和川などの河川を利用した舟運によって行われていた。明治時代になると蒸気を動力とした外輪船が淀川で運航されたりしたが、鉄道の敷設や道路などの陸上交通網の整備によって輸送主体が鉄道・トラックなどに移っていった。梅田界限の地形を生かした大阪の物流の歴史を、古地図を手に現在の地点に案内していただき過去の歴史にも思いを馳せた。



大阪駅周辺の説明

堂島川、後方に水晶橋と高速道路



淀屋の碑

加島屋本家

堂島米市場の跡